

授業展開案 高等学校家庭「家庭基礎」

1 テーマ

家計と国民経済の関係

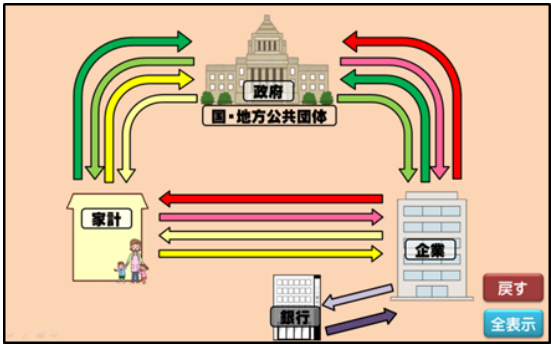
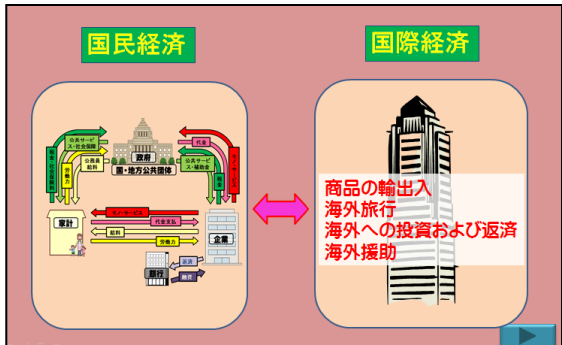
2 I C T 利活用のねらい

電子黒板を使い、家計と国民経済との関係を示した図を映し出し、具体的な例を挙げながら説明し理解を深める。図を板書していた従来よりも電子黒板に映し出すことで時間短縮にもなる。また、関係の図はアニメーションをかけて1つ1つ答えが出てくるようにしているため、学習者用端末で、生徒の復習にも使用できる。

3 利活用する I C T 機器及びソフトウェア

- ① 機器：電子黒板，学習者用端末
- ② 教材：「家計と国民経済の関係（教師用，電子黒板）」（Microsoft PowerPoint）
「家計と国民経済の関係（生徒用，学習者用端末）」（Microsoft PowerPoint）

4 I C T 利活用の場面

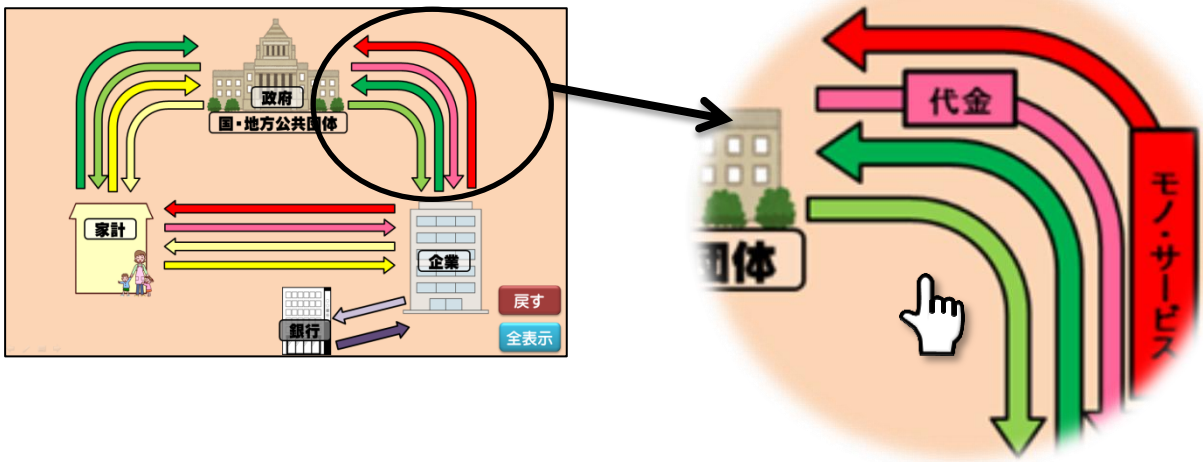
学習内容	I C T 利活用の場面
<p>家計と国民経済の関係について理解する。</p>	<p>①説明の補助：電子黒板で、家計と国民経済との関係の説明時にスライドを表示する。</p>  <p>The diagram illustrates the flow of money and goods between three main sectors: '家計' (Household), '国・地方公共団体' (National/Local Government), and '企業' (Business). Colored arrows show the flow: green and yellow arrows from government to household; red and pink arrows from household to business; blue and purple arrows from business to government. A '銀行' (Bank) is shown at the bottom with arrows indicating financial flows. Navigation buttons '戻す' (Return) and '全表示' (Full Display) are present.</p>
<p>国民経済と国際経済との関わりについて理解する。</p>	<p>②説明の補助：電子黒板で、家計と国民経済との関係を説明した後、さらに国民経済と国際経済との関係の説明時にスライドを表示する。</p>  <p>This diagram compares '国民経済' (Domestic Economy) and '国際経済' (International Economy). The domestic economy section contains the same sectoral flow diagram as above. The international economy section shows a building icon and lists: '商品の輸出入' (Export/Import of Goods), '海外旅行' (Overseas Travel), '海外への投資および返済' (Investment and Repayment Overseas), and '海外援助' (Overseas Aid). A pink double-headed arrow connects the two sections.</p>

自学用学習として活用する。	③繰り返し学習：学習用パソコンで、何度も繰り返し復習する。
---------------	-------------------------------

5 ICT利活用のポイント

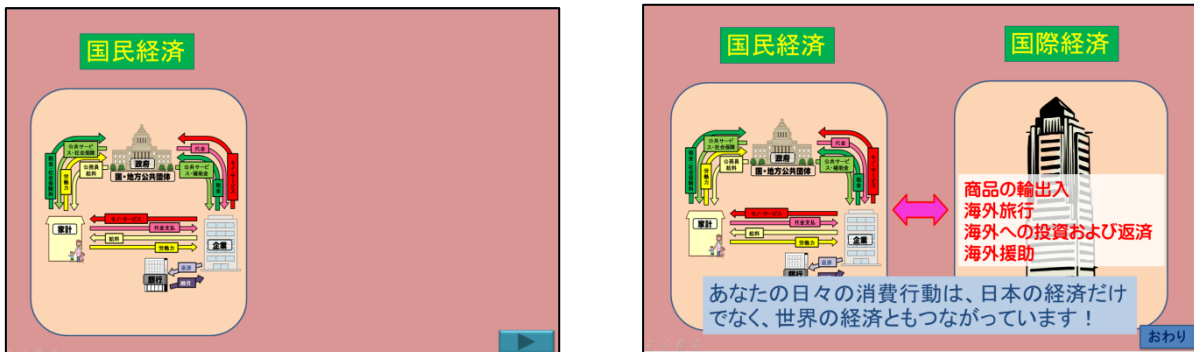
①説明の補助

スライド上の矢印をクリックすると、その答えが出てくるようになっているため、説明したい箇所から答えを表すことができる。[戻す]ボタンですべてを隠すことや、[全表示]ボタンで答えをすべて表示できる。



②説明の補助

①で説明した図をアニメーションで縮小した後に、国際経済との関係性を映し出すことで、日々の消費行動が国際経済にまで繋がっていることを示し、理解を深める。



③繰り返し学習

理解を深めるために、生徒が学習者用端末での復習にも使用できる。その場合は、スライドショー形式を使用してください。